

地域における金融リテラシーの向上（2021年度上期実績）

<金融教育>

・資産運用オンラインセミナーの開催（北陸銀行・北海道銀行）

お客さまへの資産運用および投資環境に関する情報提供を行うため「資産運用オンラインセミナー」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お客さまがご自宅のパソコンやタブレット端末から、投資環境や運用戦略にかかる最新の情報セミナーを受講できるよう、オンラインによる情報発信を行いました。今後もオンラインによる資産運用に役立つ情報を継続的に発信することで、お客さまの安定した資産形成に貢献してまいります。

・夏休み親子で銀行体験 オンライン開催（北海道銀行）

8月、夏休み期間中に小学生を対象とした金融教育イベント「夏休み親子で銀行体験」をオンラインで開催しました。銀行内部の紹介、銀行でのお札の数え方を知る札勘講座のほか、金融クイズを行い、お金や銀行について知っていただきました。初めての試みでしたが、これまで参加できなかった遠方にお住まいの方にも参加いただくことができました。



健全で強靱な経営基盤の構築（2021年度上期実績）

<社員教育>

・環境勉強会を全職員に開催（北陸銀行・北海道銀行）

環境問題や脱炭素に対する関心の高まりを受け、職員一人ひとりの環境問題への理解を深めるため、当社グループの全従業員を対象に、環境に関する勉強会を開催しました。勉強会では気候変動問題をめぐる世界や日本の動きを学び、地域や金融機関としての課題について意見を申し出ました。

地域金融機関として、企業の脱炭素対応への一助となるべく、役職員一同が知識向上に努めてまいります。



すべてのお客さまにとっての利便性の向上（2021年度上期実績）

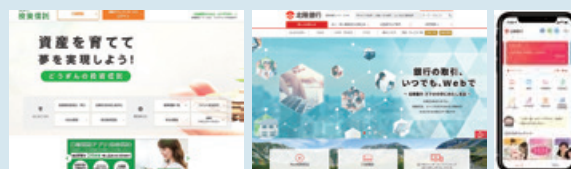
<新サービス>

・J-Coin Bizの取扱開始（北陸銀行・北海道銀行）

5月、北陸銀行と北海道銀行は、法人向け送金Webサービス「J-Coin Biz」の取り扱いを開始しました。企業の交通費や出張費等の社内経費精算業務の利便性向上ならびにコスト削減に繋がるデジタルサービスのラインナップ拡充を図っております。

・ポータルアプリ・ホームページ(トップ・投資信託サイト)をリニューアル（北陸銀行・北海道銀行）

5月、北陸銀行と北海道銀行ではポータルアプリをリニューアルしました。インターネットバンキングとの一体化、ならびにお客さまへのアドバイス機能や各種手続き機能等を追加したほか、ホームページもトップページや投資信託サイトの見やすさの改善等を行い、お客さまの使いやすさ向上を図りました。



・連帯債務方式住宅ローンにおける事実婚・同性パートナーの方々への対応（北陸銀行）

7月、連帯債務方式の住宅ローンにおいて、事実婚の方々や同性パートナーの方々も配偶者と同様にお取り扱いできるようになりました。ご利用に際しては、連生団体信用生命保険にご加入いただき、自治体が発行する「パートナーシップ証明書」などの公的証明書・公正証書などをご提出いただくことで、配偶者と同様のお取り扱いとなります。今後もお客さまのニーズに幅広くお応えできる商品・サービスの提供に努めてまいります。

・電話リレーサービスの開始（北陸銀行・北海道銀行）

8月、「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律」に基づく電話リレーサービスが開始したことを踏まえ同サービスへの対応を開始しました。

電話リレーサービスは、聴覚や発話に困難がある方と聞こえる方を、通訳オペレータが「手話」「文字」「音声」により仲介するサービスで、これにより電話での即時双方向のやりとりが可能となりました。

・リバースモーゲージ型住宅ローンの開始（北陸銀行）

6月、住宅ローン新商品「ほくぎんリ・バース60」の取り扱いを開始いたしました。60歳以上のお客さまを対象とした住宅ローンであり、住み替え・建て替え・リフォームなど様々な住宅関連ニーズに幅広くご利用いただける商品です。毎月のご返済はお利息のみで、返済負担を最小限に抑えることができます。元金はお客さまがお亡くなりになられた際に、担保としていただく不動産の売却代金でご返済いただけます。北陸銀行では今後も様々なお客さまに幅広くニーズにお応えできる商品・サービスの提供に努めてまいります。



・Twitterでの情報配信（北陸銀行）

お客さまとの新たな接点として、2021年2月に北陸銀行公式Twitterアカウントを開設。キャンペーンやサービス情報に加え、地域の情報や銀行の取り組みを発信しています。7月に実施した「Twitter開設記念！フォロー＆リツイートキャンペーン」では多くの方にご参加いただき、現在はフォロワー1万人を突破しております。



生産性向上に繋がる職場づくり（2021年度上期実績）

<働き方改革推進>

・サテライトオフィスの活用（北陸銀行）

テレワーク時の拠点として、高岡、金沢、東京にサテライトオフィスを設置しました。勤務地分散による感染症対策や災害時等の代替勤務地とするBCP対策のほか、通勤時間の短縮などワークライフバランスの向上も目的としているものです。従業員の就労ニーズを踏まえ、多様な働き方を実現することで、生産性・働きがいの向上に繋がる職場環境の整備に注力しております。



・営業体制の強化に向け法人営業部を設置（北海道銀行）

法人のお客さまへの営業活動強化を図るため、札幌市内および石狩市内の27店舗に配置している「法人のお客さま担当」を、5拠点の「法人営業部」へ集約するとともに担当人員を1割程度増員することで、重点的な人員・拠点の再配置を進めております。

6月に札幌市内3店舗を1拠点に集約し、10月にも札幌市内4店舗を2拠点の「法人営業部」としています。組織内のノウハウや情報共有を強化することで、お客さまの事業内容への理解を深めるとともに、これまで以上にお客さまに寄り添ったサービスを提供してまいります。

・えるぼし(3段階目)認定取得（北陸銀行・北海道銀行）

7月、北海道銀行では、「女性の活躍推進に関する取組の実施状況が優良な企業」として厚生労働省より、基準をすべて満たす「えるぼし(3段階目)」の認定を受けました。2020年9月に同認定を取得した北陸銀行とともに、最上位の認定取得となります。引き続き、ほくほくフィナンシャルグループとして、職員の多様な価値観への対応とワークライフバランスの充実に取り組み、すべての職員が持てる能力を十分に発揮できる環境づくりを進めてまいります。

